

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場会社名 シーケーディ株式会社

上場取引所 東 名

 コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 徳田 重友

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

TEL 0568-74-1006

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	33,743	△39.1	△1,278	—	△1,052	—	△949	—
21年3月期第3四半期	55,403	—	2,979	—	2,472	—	△270	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△15.27	—
21年3月期第3四半期	△4.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	56,918	38,701	68.0	622.53
21年3月期	62,802	39,594	63.0	636.90

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 38,701百万円 21年3月期 39,594百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	11.00	—	5.00	16.00
22年3月期	—	3.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△34.0	△900	—	△900	—	△800	—	△12.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	69,429,349株	21年3月期	69,429,349株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	7,261,585株	21年3月期	7,260,967株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	62,168,126株	21年3月期第3四半期	63,149,668株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大底を打ち景気回復の兆しが見えてまいりました。しかし、デフレ経済が続き、設備投資に関しては、リーマンショック以前の水準まで戻っておらず、本格的な回復には至らない状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループは、半導体関連業界・二次電池関連業界での需要は着実に回復してまいりましたが、前第3四半期連結累計期間の売上までには回復しておりません。

収益面につきましては、固定費等の削減効果により、当第3四半期連結会計期間では、黒字化し経常利益258百万円を計上しましたが、累計期間では減収減益となりました。

第3四半期連結累計期間の業績は、売上高33,743百万円（前年同四半期比△39.1%）、営業損失1,278百万円（前年同四半期は2,979百万円の営業利益）、経常損失1,052百万円（前年同四半期は2,472百万円の経常利益）、四半期純損失949百万円（前年同四半期は270百万円の四半期純損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,883百万円減少の56,918百万円となりました。これは主に、たな卸資産の減少、固定資産の減価償却による減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,989百万円減少の18,217百万円となりました。これは主に、短期及び長期借入金がそれぞれ減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ893百万円減少の38,701百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払いによるものであります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.9%増加の68.0%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は4,349百万円となり、前連結会計年度末と比較して108百万円の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は、5,752百万円（前年同四半期は1,622百万円の獲得）となりました。これは主に、減価償却費2,169百万円、たな卸資産の減少額1,998百万円による資金の増加によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、745百万円（前年同四半期は1,954百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出770百万円による資金の減少によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、5,128百万円（前年同四半期は2,756百万円の獲得）となりました。これは主に、短期及び長期借入金の返済による支出4,239百万円、社債の償還による支出360百万円、配当金の支払額488百万円による資金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の予想については、現時点では平成21年10月29日に発表いたしました通期業績予想から変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

工事契約に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は245百万円増加し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ32百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,448	4,516
受取手形及び売掛金	14,358	14,457
営業未収入金	1,158	1,565
商品及び製品	2,752	3,532
仕掛品	1,441	1,819
原材料及び貯蔵品	8,029	8,847
その他	674	2,189
貸倒引当金	△26	△29
流動資産合計	32,835	36,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,230	9,843
その他(純額)	10,550	11,615
有形固定資産合計	19,780	21,458
無形固定資産	360	444
投資その他の資産	3,941	4,000
固定資産合計	24,082	25,903
資産合計	56,918	62,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,237	6,771
短期借入金	4,521	8,221
未払法人税等	87	93
賞与引当金	732	1,379
その他の引当金	33	41
その他	2,016	2,635
流動負債合計	14,629	19,143
固定負債		
長期借入金	2,175	2,700
引当金	400	217
その他	1,012	1,146
固定負債合計	3,587	4,064
負債合計	18,217	23,207

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,612	12,612
利益剰余金	20,211	21,657
自己株式	△4,938	△4,938
株主資本合計	38,901	40,348
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	210	△359
為替換算調整勘定	△410	△394
評価・換算差額等合計	△200	△753
純資産合計	38,701	39,594
負債純資産合計	56,918	62,802

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	55,403	33,743
売上原価	41,414	26,848
売上総利益	13,989	6,895
販売費及び一般管理費	11,009	8,173
営業利益又は営業損失(△)	2,979	△1,278
営業外収益		
受取利息	29	10
受取配当金	97	63
為替差益	—	16
助成金収入	—	168
その他	222	182
営業外収益合計	349	442
営業外費用		
支払利息	96	85
売上割引	205	79
為替差損	473	—
その他	81	52
営業外費用合計	856	217
経常利益又は経常損失(△)	2,472	△1,052
特別利益		
前期損益修正益	53	61
固定資産売却益	126	7
賞与引当金戻入額	—	290
その他	35	4
特別利益合計	215	365
特別損失		
固定資産売却損	10	1
固定資産除却損	27	26
投資有価証券評価損	1,582	157
たな卸資産評価損	405	—
その他	8	65
特別損失合計	2,034	251
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	653	△938
法人税、住民税及び事業税	391	50
法人税等調整額	532	△39
法人税等合計	924	10
四半期純損失(△)	△270	△949

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	16,686	12,731
売上原価	12,875	9,692
売上総利益	3,811	3,038
販売費及び一般管理費	3,475	2,782
営業利益	335	256
営業外収益		
受取利息	9	3
受取配当金	41	25
保険配当金	—	32
その他	78	60
営業外収益合計	129	121
営業外費用		
支払利息	35	25
売上割引	65	23
為替差損	355	54
その他	14	16
営業外費用合計	470	119
経常利益又は経常損失(△)	△5	258
特別利益		
固定資産売却益	124	0
補助金収入	—	1
その他	17	0
特別利益合計	142	2
特別損失		
固定資産売却損	2	1
固定資産除却損	10	4
投資有価証券評価損	840	157
その他	8	0
特別損失合計	861	163
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△723	97
法人税、住民税及び事業税	△525	29
法人税等調整額	592	△15
法人税等合計	67	14
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△791	82

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	653	△938
減価償却費	2,450	2,169
売上債権の増減額(△は増加)	3,947	559
たな卸資産の増減額(△は増加)	△94	1,998
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,979	404
賞与引当金の増減額(△は減少)	758	△647
投資有価証券評価損益(△は益)	1,582	157
未払賞与の増減額(△は減少)	△1,748	6
その他	△1,260	779
小計	3,308	4,489
利息及び配当金の受取額	127	74
利息の支払額	△91	△71
法人税等の支払額	△1,722	△78
法人税等の還付額	—	1,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,622	5,752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,854	△770
投資有価証券の取得による支出	△303	△4
その他	204	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,954	△745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,951	△3,712
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△527
社債の償還による支出	—	△360
自己株式の取得による支出	△824	△0
配当金の支払額	△1,354	△488
その他	△15	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,756	△5,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	△225	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,199	△108
現金及び現金同等物の期首残高	3,605	4,458
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	26	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,832	4,349

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	自動機械 部門 (百万円)	機器部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,162	43,240	55,403	—	55,403
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	289	333	(333)	—
計	12,205	43,530	55,736	(333)	55,403
営業利益	1,392	3,543	4,936	(1,956)	2,979

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	自動機械 部門 (百万円)	機器部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,395	25,348	33,743	—	33,743
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	84	90	(90)	—
計	8,401	25,432	33,834	(90)	33,743
営業利益又は営業損失(△)	651	△421	230	(1,508)	△1,278

- (注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、自動機械部門、機器部門に区分しております。

2. 各事業区分に属する主要製品

事業区分	機種
自動機械部門	自動機械装置
機器部門	省力機器、空気圧制御機器、駆動機器、空気圧関連機器、 流体制御機器、コントロール機器

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	46,629	8,002	772	55,403	—	55,403
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,811	1,629	—	6,440	(6,440)	—
計	51,440	9,631	772	61,844	(6,440)	55,403
営業利益又は営業損失(△)	4,187	93	△32	4,248	(1,269)	2,979

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,338	4,060	345	33,743	—	33,743
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,120	527	—	3,648	(3,648)	—
計	32,458	4,588	345	37,392	(3,648)	33,743
営業損失(△)	△414	△164	△59	△639	(638)	△1,278

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア：マレーシア、タイ、シンガポール、中国、韓国、台湾

(2) その他：米国、カナダ

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	11,077	1,267	12,344
II 連結売上高(百万円)			55,403
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.0	2.3	22.3

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	4,691	685	5,376
II 連結売上高(百万円)			33,743
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.9	2.0	15.9

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア：マレーシア、タイ、シンガポール、台湾、中国、韓国等

(2) その他：米国、カナダ、中南米、欧州等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	7,830	△36.2
機器部門	24,984	△39.6
合計	32,815	△38.8

- (注) 1. 金額は、販売価格により、セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	9,447	△7.1	7,389	△12.9

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	8,395	△31.0
機器部門	25,348	△41.4
合計	33,743	△39.1

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。